

# バストース週報

第1380号  
昭和四十八年  
十月一日  
月曜日発行  
Director  
Koiti Mori  
Redator  
Shion Oda  
Rua, Pres.  
Vargas, 188  
C. Post. 112  
Fone. 40  
BASTOS  
C. P.  
Annual  
Cr. 料  
30.00  
Adiant.

文 紋 40

## 老人クラブ指導者

### 木村健一先生来バ

九月二十一日付の邦字新聞に日本から法人、日本老壯福祉協会常務理事、木村健一先生が二十日米聖の報が載っている。先生は「老壯の友」誌の編集長である。人問題の實際面を担当する権威者である。九月二十五日から始まる老人問題講演のため米伯されたものである。講演に老人クラブの指導者を養成する目的の講習会を催すことになっている。昨年森幹郎厚生省の老人福祉問題委員の米伯以来「ブラジルの日系コロニア」にも俄然日のあたり出した老人福祉問題は、いよいよ本格的な社会問題として討議研究される階段に入った感じであるが、一口に老人問題といっても範囲が広いことであらうから、老人福祉について色々な角度から研究が進められるであらう。今、ブラジルの日系コロニア内に老人クラブは数多く誕生しているらしいが、ただ老人の集会所の程度のもので多いであらう。ただの集会所から始まって何か有意義な行事、或は精神面の支柱となるような機関が生れるようになるには、やはり老人クラブに指導者が必要なくはない。老人クラブからたよりにされるような、身心共にすぐれた人が居て指導し、世話をすることによって楽しい立派な老人クラブに再生することは有意義であるばかりでなく、そうなることこそはじめて老人クラブ存在の価値があるうといふものである。

バストースについて及言してみても老人問題はまだ初歩も大初歩。形はあって無の如しという状態だ。昔から敬老会といふものはあったが、それは毎年七月のコメモラソンに七十歳以上の男女老人を文化協会(昨年では市役所)が招待してくれるので、茶菓子におみやげといった、せいぜい一時間乃至二時間の集会である。ただそれだけのもので、無いよりましに存在である。その敬老会を、もう少し実のあるものにしてようと、二、三老人が勝手に老人クラブと命名して、何事かを画策してみた。他

## SUPER-MEMBRADO CASA TARODA

### 太郎田商店

スーパーメルカード  
電話 十六番



味の素  
秤り売いたします  
沢山使用される方には  
お値段も破格ですから  
大変お徳でございます。

何キロでも御注文  
に応じます

カ本願の敬老会だから、経済力はなし、加藤与太郎老が一人一ケルビ一口を燃金して二百コントばかり作り、それを運営して月五十ケルビ一口位の利を得、その利子を以って長逝老のある場合老人クラブの名で花輪を贈っている。二、三年経続した処、元金が貸倒れになつてしまひ、世話人の加藤老は、孤軍奮闘自費を以って花輪贈呈を経続して来たようだが、一方からは会計報告が数年毎いので、再度の献金を送っている声もある。これらは組織の欠陥から生ずる一例であらうと思ふ。

八十になる一翁が仲間の計をきいて、花輪を作成せしめ、自家の車で喪家に届ける。これは加藤老が自ら買って出た。争だから、無理をしてもやっただけあるが、誰かあなた方の内でおれか、おれか、お引受けになる方があらうか。

きくとおれによると、資金を丸々失た加藤老は自費の念もあつたであらう。ここ二三年は自費を以って花輪を老人クラブの名で贈っているということである。

この話は美拳ときく人もあらうし、ひ

ッカリのある人もあろうと思う。所詮仕方のない話と片付ける前に、やはり公のことは結果を公表する仕組みにしておかねば、埋れた美事になりかねない。

つい、横道にそれだが、バストス老人倶楽部も、こんど指導講演に来て下さる木村健一先生の指導理念に従って、なるほどとうなづける組織を作りたいものである。

木村先生は、日程によると、来る十月一日バストスにおいでになり、講演をして下さることになっている。吾々は、この機会に、ブラジルの日系コロニアにおける老人問題へ老人クラブの具体案をきかしてもらい、生甲斐のある老後の設計をしたいと思っている。筆者は齢すでに八十垂々とし、身体も不自由であるから、自う進んで事に当る勇気はないが、身心共に健康な指導者の彙尾に付していくうでもお役に立ちたいと思っている。

今、六十の方は、十年にして敬老組の仲間に入る。五十の方は、あと二十年にして然り。老人問題は誰にも廻ってくる運命である。初老の内から老人の仲間に加わって、老人の心理や境遇や健康について研究しておくことは、大いに世のため、人のため、又、自らのためである。老後をたのしくおくるために大いに考えようではないか。

### おしらせ

## 老人クラブに関する

# 講演会

○日時 来る 十月一日(月)夜七時

○場所 ハストス総合会館

○講師 木村健一先生

(日本老社協会常任理事、「老社の友」誌の編集長)  
初老、中老の方も、やがてご自分の問題となるのですから、ぜひご来聴あらんことを!

## バストス日伯文化協会

## ORGANIZAÇÃO RIO BRANCO S/C ADVOCACIA CONTABILIDADE E DESPACHOS

### 法律案内

- 仕用人の
- 雇庸契約を
- 確実にしておきましょう。

いざごことが起きないようにするには、契約書が大切です。

## 労働法 民事 刑事法 会計事務 一切

農家でも帳簿を確実に!!  
一切は当事務所へ御相談下さい。

プレジテンテ ヴァルガス街 一八九番

Dr 石川 雅宏  
Dr 小林 平行

郭函 一〇三番  
電話 一〇五番  
一八〇番

## 大相撲・草相撲

同じく九月二十一日のバ紙の三面に大相撲秋場所の写真四枚出ていた。バ紙はよく大相撲の記事ばかりでなしに勝負の写真のせてファンを喜ばせる。実はラッパにきて四十数年にもなるので、新聞とラッパでしか消息を知らぬが、年六回の本場前の一喜一憂している。いわゆるゲテファンである。誰かひいきがなくして面白くないので、元は引退前の豊山(学生角力)に力を入れて、大いにひいきにしてやっだが、大関になったら途端に弱くなり、黒星がつづき、遂に引退してしまっただ。

次のヒイキは外人角力高見山である。荒っぽい世界に言葉の不自由な身一つで飛び込んで、十両から叩き上げて入幕した彼は同格したわけでもないが、堂々たる巨軀に堪れこんで、こいつひまっとなら大関ぐらいになるぞと思っただが、一度優勝して小結になったきり、今前頭四枚ぐらいだろう。シガソテのくせに腰が弱く、どうも成績は芳しくない。同じ学生角力で今の輪島は互制的に強いは横綱ともなれば、一場所で二敗まで仕方がないとして、それ以上の黒星を

とろようではいけない。

ところで、バスト又は意外に相撲のふ  
ろわな土土地だ。開植満一年の頃一回、  
満十年の時一回草相撲大会があった。そ  
の後数年にしてやはり大会があったのが  
最後になっていく。青年各区対抗相撲と  
いうのも開かれたことがある。  
初期で強かったのは川端兄弟、本田好  
、卓原、其の他全伯城も居て、相当立派  
な相撲大会が催されたものである。  
今は柔道が盛んで、相撲は下火になっ  
てしまったが、聖市迎郷では中々組織的  
に毎年やっているようだ。  
相撲の面白さは立上り、肉弾をぶつ  
け合って勝負するまでの瞬間的動作の速  
度にあるようだ。  
ボクシングも柔道もレスリングも、何  
れも面白いが、角力のスピーディーな活  
力には如かない。

御 礼

一金一封也

故招井元三様の供養として御寄贈あり  
がとうございました  
バストス連合仏教婦人会

松 井 節 様

# 急 告

## 毎度御引立て

ありがとうございます

つきましては、これまでのファイ  
ードを御支払い下さる様お願い致  
します。

尚、向後ファイードの仕事は一切  
いたしません。何卒御承知下さい。  
○御註文品並に修理品は御引取りの  
節御支払い下さればけっこうです。

右、悪からず御承知下さい。

ドッキ、デカシヤス街  
ロードビアリオ辺

# 清水鋺力店

# FUNIRARIA SHIMIZU

## 或る移民の生涯 2

佐藤 正雄 作

山野「もうやめないか。今更どうにもな  
らんじゃないか。第一帰る旅費もなしし  
……それに考えてもみろ。今頃おめおめ  
と手ぶらで日本へ帰れると思うか。一文  
なしで、乞食みたいな格好で帰ってみろ。  
村中の笑い物になるに決まっている。一  
生懸命に働いたら、その内働いたちにも運  
がまわってくるよ。な、とにかくもう少  
し頑張ろうよ。儲けはないことには何も出  
来ないじゃないか」

「おい、おなかがすいたか、おまえ  
はお利功な子だな。愛子、カンサードが  
、お前もい子だなあ。おい、ママイ  
、暗くなってきた。今日はこれで帰ろう  
よ。なあ、元氣を出してくれよ」  
春子はうなずき、山野に手伝わしてもら  
い赤ん坊を背にして立ち上り、弁当の包  
を掲げて愛子の手をひく。山野エンス、  
ドンを肩に、コロツキを掲げ、一郎の手  
をひいて藁小屋の方にゆっくりと疲れた  
格好で歩いてゆく。

## 第二幕 第二場

登上人物、第一幕と同じ、場面、背  
景も同じ、ただ、藁小屋の軒をもつ  
と中央近くに移動、壁は椰子樹を割  
って立てたもの。舞台正面より右側  
前方に、一列、五十センチ位の枯れ  
かかった神の木を置き、後方背景の  
幕に接した位置にミリーヨ等の植  
れたのを配列。

夫、山野、小屋中央の粗末な丸木の寢  
台に横たわり、その後方を少し高くして  
、一郎がうたた寝をしている。  
妻春子は、前の場面の衣服のまま、赤  
兎を背にして、うなだれて舞台右寄りに  
立ち、伴奏に合せて無言のまましばらく  
赤子をあやす動作の後、ひとりごと……  
愛子は傍にボンヤリ立ち、春子は、  
「マリオもやつと眠りについたらしい。  
可愛相に、お乳も思うように出ないん  
でもじいんだね。この子も道頓段々と前  
よりも軽くなって来たみたい。可愛相に、  
でも、なんでもしぶとい天気なんだろう  
もう、一カ月も一滴の雨も降らないで、  
毎日毎日この暑さ……。あんなに当に  
いた綿もミリーヨもこんな柄に柄れてしよ

「た。アア、私達には運がないんだね。うちの人も気落ちと、長い間の無理が重なって、あんなに寝ついてしまったし、お医者者を呼ぶ金もないし。」

夫、寝返りをうって表に向かい、「おい、いますぐ。」

「すまんが水をくれ。アア暑い、暑い。」  
春子水をくんで来たコップを山野に渡す。山野寝台に上半身を起して水を飲む、やつれた面影。伴奏「ここは御国を何百里、ハーモニカにて低く独奏。」

「だいたい泣いていたがマリオも寝たらしいね。一郎も遊び疲れてここに寝ている。」

一郎はほんとうにおとなしい子だな。と、ところで雨はまだ駄目らしいな。」

「ええ、今日さっきちよつと雲が出たけど、すぐ消えちゃって。」

「お前にも苦勞かけ通してすまんなあ。あのマキナの富山さんに頼んだこと、やっぱり駄目か。」

「えー、私、ずいぶん頼んだけど、去年の分の借金もまた残っているのを、今年もバスタンテ、フォルネッセルしたのに、あんたとこの作が全滅して、回収の見込みが全然ないから、悪いけど、もう貸せないって。」

「そうか、無理もないな。富山さんも、方々の百姓に貸しつけて困っているんだらう。」

「町もまるで火が消えたようよ。」

「このセツカだもんなあ。今頃の時期にこんな雨が降らないことは初めくらいい。ナベンドのイタリアアソのおやじにも話してみたか。」

「えー、矢張り駄目、気の毒そうな顔をしておたけど断られました。」

「万事休すか。」

「そんなにがっかりしないよ。明日はまた誰かに頼んでみるから。」

「すまんなあ。俺も寝ながら考えたんだが、俺達には運がないなあ。随分頑張ったんだがなあ。春子、お前にも苦勞のかけ通しで、一日も楽しい事もなく、それでもよくついて来てくれたなあ。日本にいたら、こんな苦勞もないのにと、道頓つづくと思うよ。」

次男坊の俺は、日本にいたらあまりうたつか上らないから、ブラジルで一旗あげて、村の奴らをあつとわけてやろうと思つて来たんだが、お前にもいっつもすまんと思つてゐるよ。」

「嫌だねえ。そんな気の弱いこと云わないでよ。」

「俺も、こんなに下痢をして、毎日熱があつたら、あまり長くはもたないかも知れんと思つて。」

春子は愛子を引き寄せて二人で泣く。

金 一封 御 礼

入植祭演芸会に出演いたしました。節、補助金として下さいました。誠にありがとうございます。紙上を以て御礼申し上げます。

グロリアI区婦人会

祭典演芸部様

金 一封 御 礼

御母堂故崎田金代様の香奠返しに代えて御寄附の段有難く御礼申し上げます。バストス聖母婦人会

崎田義磨様

金 一封 御 礼

故崎田金代様の香奠返しとして御寄附頂きました。厚く御礼申し上げます。バストス文化婦人会

崎田義磨様

金 一封 御 礼

御母堂金代様の香奠返しとして頂戴致しました。厚く御礼申し上げます。バストスPL教団

崎田義磨様

金 一封 御 礼

故崎田金代様の香奠返しとして拝受致しました。深謝申し上げます。バストス南米本願寺

崎田義磨様

金 一封 御 礼

去る九月十日、将棋大会の節御手伝い致しました。前記の御奇蹟がございました。厚く御礼申し上げます。バストスPL教団婦人会

バストス将棋大会世話人様

「そんなに力を落さないで。もしもの争があつたら、この三人の子供はどうするの？」

「俺もその争だけが気がかりだ。でもな、借金も重ろし、食べる物はあといくらかもないんだろ。こんなになつても医者も呼ぶ金もないし、つくづく生るのが嫌になつたよ。」

# 恍惚の人

23

事務員は昭子に、

「中を御覧になりませんか、どうぞ」  
 北向には板はりの二十畳ほどの広間と、  
 南は十畳の和室が二間続いていて、机  
 も座布団もあり、数人の年寄の男女が、  
 何事か談じているらしい。今日はどんな  
 ことを幹事が話しかけようのかと訊いてみた  
 う。長寿会がすつと前に二つに分裂して  
 いたのを、近々に一つを解散して一体化  
 しようということになったので、その下  
 相談なのですよと、元は町会の役員でも  
 していたのだらうか。老人は急に目を見  
 詰めて帯びて来た。

「同の壁に、大きな紙を張られ、熱い  
 のよい筆使いで「老人の歌」といふのが  
 大書してあった。  
 同じ仲間だ輪をつくれ  
 老人クラブだみんなの広場  
 長い人生、たまたかぬいて  
 顔がほほえむ 日焼けの顔が  
 みんな元気だ さあ生きぬこう  
 一人くよくよするのはやめて  
 話しあつたり励ましあつて  
 とともに明るく さあ生きぬこう  
 中野欣一 作詞

帰って信利に報告をすると、  
 「ふうん、杉並に六十もあるのか」  
 と同じように感心している。  
 「全国で四万あるんです」  
 「ふうん」  
 「安心したわ。お爺ちゃんにお弁当作っ  
 て、持って行ってもらうわ。明日は午前  
 も午後も民謡講習があつて見物だけなら  
 両方に行つてもいいんです」  
 「うん」  
 「安心したわ。事務所の人は若いんです  
 つつ。月曜から土曜まで詰めててくれま  
 す。お茶も出るのよ」

「門谷さんのお婆ちゃんが行かない日は  
 私が朝一猪に行つて老人会館に預けて  
 くれればいいんですよ。帰りに連れくるの  
 は敏に頼んでもいいでしょう。そのくら  
 いは敏にも協力させなさい」

「うん」  
 「あなた、どうなすつたの。他人事みた  
 いに。あなたの親の話をしていゝんです  
 よ」  
 昭子の声が昂ぶつたが、信利は憂鬱ぞ  
 うに顔をあげて、  
 「他人事だと思つていいわいさ。僕も静を

とると、そういうところであつた。静をす  
 るようになるのかと考えていたんだ」  
 と言う。

「いやだ、嫌なことを言わなさいで下さい」  
 昭子は自分がつたつた今、年寄りばかり  
 の集りを目撃してきたところだから、夫  
 の発想に反射的にそう叫び返したものの  
 信利も言うように首をとるといふこと  
 は昭子の人生の延長線上に厳として待ち  
 かまえていゝ事案なのである。それを思  
 えば昭子も信利の憂鬱にすぐ感染してし  
 まう。  
 「今から覚悟しとかなさやならぬ問題

金 御 封 札

故兵民蔵持御葬儀の節香奠返しの代りとして  
 御高懸下さいました。有難く御礼申上げます  
 山波子 様  
 バストス連合仏教会

金 御 封 札

御母堂金代様の香典返しの代りとして御寄  
 贈下さいました。誠にありがとうございます  
 崎田義磨 様  
 バストス連合仏教会

金 御 封 札

右は御子息嵯峨日本人様御結婚披露  
 露宴に御手伝い致しました。此、前  
 記の御寄附いただきました。  
 誠にありがとうございました。  
 厚く御礼申上げ  
 ます。  
 カスカッタ婦人会

嵯峨光雄 様

金 御 封 札

母上金代様御葬儀の節香奠返しとして御寄附下  
 さいました。厚く御礼申上げます  
 コレシアル一年生(昼)の部一同  
 崎田義磨 様

金 御 封 札

母上金代様御不幸の際御寄附をいただきま  
 して厚く御礼申上げます  
 バストス仏教婦人会  
 崎田義磨 様

「なんですわね」  
 昭子は自分の手が素早く動かなくなる日のことを想像した。老人会館の人口で出合った年寄は履物を脱いでから床に上るまでに五分もかかっていて、昭子は自分の足がハイヒールを履けなくなり、さっさと歩けなくなつたときのことを考へてみた。パンタロンはいてしまつてもう短かいスカートをはいて、昭子の足が老けないというものは、既にして昭子の足が老けるのを物語っているのではないのか。まったく他人事ではない。今はただ当面の、三十年、四十年の後には、同じ災難が昭子自身にも襲いかかつてくる可能性が無とはいえない。

「梅里のようなどころで百人以上の全員があるのなら、全国で四百万から五百万の老人がクラブに入って、こぶらぶらしていろいろわけだ」  
 「もうやめてよあなた。それに今見てもたところじゃ、お爺ちゃんよりずっと少かりました人ばかりでしたよ。もっとも幹事さんの集りということであつたから特別かもしれないけれど」

「茂造はというと、昭子が出かける前と同じところに坐つて、うつらうつらしてゐるのだった。こんな状態の年寄りでもクラブの活動などというものが出来るかどうかというのが疑問だ。だが、当面、昭子としては勤を続けるために老人会館を当にするより仕方がなかつた。」

夕食の時間になつて、茶碗が並ぶ始のりと、茂造はすぐその前に坐つて箸をとる。昭子さん、腹がすきました。まだです。か、まだですか。と催促する。食事が始まるとや々と静かになつたが、黙々と咀嚼している茂造を、信利は不思議そうに見守つていて、やがて耐えきれなくなつたように訊いた。

「お父さん、入歯の具合が悪くなさそうですわね、お父さん」  
 「あなた、お父さんと言つたんじや駄目よ。自分のことと思わなみたいよ」  
 「どういへばいいんだ？」  
 「お爺ちゃん」

呼ばれて、茂造は緩慢に昭子の方に顔を向けた。  
 「入歯の具合はどうですか」  
 「入歯ですか、誰の入歯ですか」  
 「お爺ちゃんの入歯ですよ」  
 「これは私の歯です」  
 「違つてでしょう。お爺ちゃんはずつと前から総入歯でしょう。歯医者じゃ気に入らなくつて自分で作つたんじやありませんか」

「言ながら昭子は押入れの中に古い入歯を」

よいラッソソで  
 成績をあげて下さい  
 飼料中の最高峰



は必ず成績を  
 あげる飼料です

RAÇÃO DUTRA

前山商店

養鶏飼料部  
 販売員 佐藤 豊  
 木口常治  
 藤武良郎

「およしなさいよ、あなた。御飯の最中にどうしてそんなこと訊き出すの」  
 「うん。僕は現在、歯の老化現象について非常に関心があるんだ。親爺は総入歯に動んでいた時期があるが、あれはどのくらい昔のことだろう」  
 「東京へいっつらとすぐでしてよ。歯と胃の話ばかりでしたもの」  
 「いつから入歯のことを構わなくなつたのかなあ。自分の歯だなんて言つてるね」  
 「昭子より爺が先きに悲鳴をあげた。いやだが、そんな話。もうやめてくれないかな。すぐやめるかと思つたのに、信利は敏に向き直るようにして、嫌がらずに爺も注意した方がいんだぞ。お前は食後かならず歯を磨いてるわ」

「朝だけだよ」

「およしなさいよ、あなた。御飯の最中にどうしてそんなこと訊き出すの」  
 「うん。僕は現在、歯の老化現象について非常に関心があるんだ。親爺は総入歯に動んでいた時期があるが、あれはどのくらい昔のことだろう」  
 「東京へいっつらとすぐでしてよ。歯と胃の話ばかりでしたもの」  
 「いつから入歯のことを構わなくなつたのかなあ。自分の歯だなんて言つてるね」  
 「昭子より爺が先きに悲鳴をあげた。いやだが、そんな話。もうやめてくれないかな。すぐやめるかと思つたのに、信利は敏に向き直るようにして、嫌がらずに爺も注意した方がいんだぞ。お前は食後かならず歯を磨いてるわ」  
 「朝だけだよ」

「恍惚の人」つづき

「お前の学校では、給食のあと先生から歯を磨けという教育はしなかつたのか。会村にいる若い連中で、食後は洗面所で必ず歯ブラシで磨くのが多いんだぜ。あれはいい習慣だ、敏もやっただ方がいい。虫歯も歯医者がたまらないからな。今かう心がけておくのが肝心だ。十二歳で乳歯から永久歯に抜け変わってしまうんだから、あとけ手入れ次第らしいぞ」

「おかげで一家揃った食卓で敏も昭子も、当の信利も、誰も食べているものの味が判らなくなってしまう。信利は途中で気がついたが、別の話題も見付からなげますよ。食事が終り、終ると敏は箸を投げ出すようにして立ち、階段を駆け上りて行ってしまった。昭子が喘息をついて信利を見ると、彼も苦りきっている。茂造だけが黙って熱心に箸の先きで鯉の背を運んでいっている。切身の魚だとあつという間に食べてしまいが、一匹の魚だとか、蟹だとか、敏が面倒がる惣菜だと、茂造はまるでそのことに悪念してしまふということがある。鯉は冷凍だと大きいのが三匹ビニール袋に入っていて百丹という信じられない安さである。白身の煮魚は、もともと茂造の好物だった。一匹の鯉で茂造三膳のご飯を食べ、もつと食べようとして昭子にたしなめられると温和しく番茶を吸った。

「お仏壇ですけれどね、あなた、お母さんを一人にするのは淋しいでしょうから、一緒にこちらへ運びませんか」

「うん、不用心だしな。しかし仏壇はどこへ置くんだ」

「どこがいいでしょう。お骨のことも考えておかなきゃいけませんね。墓地の売りに出た墓読んだことあるけど、うちでも必用になるなんて思わなかつたの迂闊だったわ」

「高いんだらうなあ、買えば」

「買わないわけにはいかないでしょう。私たちがすうりつと云ってしまつてから、昭子は、はつとした。家というものは、墓地が心要なものだったのか、昭子は慌てて言い足した。

「それとも田舎のお墓に納めに行くことになるのかしら」

「いや、田舎は遠すぎるよ。第一、親爺は分家したんだから、墓がないんだ。僕たちの納るところとすると東京にして置かないと、何かと不便だろうし。しかし、なあ、敏が墓参りになんか来ると思うか」

「い、妙な話になって来ちゃ、たねね」

「まったくだ」

**MACVETTI LTDA**  
**AGENTE EXCLUSIVO OLIVETTI**

MAQUINAS DE ESCREVER SOMAR E CALCULAR  
 MAUNAS ELETRICAS E ELETRONICAS  
 "OLIVETT" ASSISTENCIA TECNICO ESPECIALIZADA  
 PERMANENTE

BASTOS - Rua 10 de Novembro 551 Fone 388 C.P. 9  
 TUPA - Rua Caetes Nº679 Fone. 2526

計算機 電気計算機 タイプライタ フィッタ各種  
 電気タイプライタ フォルミカ事務所 アルキーボ  
 コフレ (金庫)

**ATENDE BASTO E REGIÃO**  
 林 田 人

夫婦は立ち上って一緒に庭を踏んで誰に行つた。仏壇の他に、茂造の寝具や当座の着替類も母屋の方に運ばなければならぬ。

「仏壇の戸が開いている。位牌とか、鏡や線香立など、中にかなりいろいろ入っている。抽出しの一つに盛った。姉の写真も四十九日までは飾るものだと誰かが言っていたのを思い出す。敏も呼べばよかつた。思っているとき、茂造がぬつと離れに入ってきた。信利と昭子を見るでもなく、まっすぐ便所に入った。

「あなた、先きお骨を持って行って下さい」

「うん」 信利が拍子抜けするほど素直に昭子の指図に従った。

夜具や寝巻を採って部屋の間へ積上げ、昭子の役で、すると信利が庭を何回か往復してそれらを母屋に運びこんだ。

「お爺ちゃん、お腹を痛めたんですか」

昭子が心配になつて戸の外から声をかけると、中でもごもごも動気がして、茂造がやつと出てきた。

「お爺ちゃん、どうしたんですか。お腹は大丈夫ですか」

「はいはい、大丈夫ですよ」

以下次号  
 著者 有吉佐和子

# 日本語すき

この外人さん、日本語が好きたそうだが、一寸かわっているところもあるまいが、一才かわっているところにも日本語が好きたそうだが、数年前からバストスに時々姿をあらわし、あやしげな日本語をふりまわし、愛嬌をまくので面白がられている。この人、アッチーリオ、パンタロットというイタリア系ブラジル人で、オリエンテ市へボンペイアの東隣りに孤児院を経営している。孤児院経営もなかなか骨の折れる仕事で、常時三十五人、四十人の孤児を収容し、主として寄附によって経営する個人事業であるだけ容易なものではないといふ。

アッチーリオさんの変っている処は孤児院に日本語を教えることだが、本人はA、B、Cを日本文字で教え、コンニチワ、ハヨウ、サヨウナラ、など簡単な日本語を教えているといふ。

# 老人クラブ法要

去る九月二十五日午後十二時半会館でバストス老人クラブの法要が行われた。物故した老人たちをクラブで法事をし、て上げたいと思いついたのは世話人加藤与太郎老である。

ツパン西本願寺の朝戸秀民先生と、バストスの溪立雄先生を導師に頼み、案内状を出した処百十数人の参詣者があり、先ずは結構な催しであった。

尚向後こうした催しをしたいと、役員を左の如く決定した。

顧問 植原義一・吉田三吉・会評 西本清人・池田信次郎・委員 京野万次郎・山根三郎の諸氏が世話をする事になった。

## 御礼

一金一封也  
故松井元三様香奠込しとして御寄付ありがとうございまして  
アルト区  
桜井 節 様

春曉や牛乳しほる音雨のごと マリア

マリアさんはレイテ探りの経験があるのであろう、ハケツに探りたる時の音は雨のようにはけい、折柄探乳場は春曉の光がうすうすと差し込んでくる

# ホストデガゾリーナ

超速自動車洗滌

わずか三分間であなたの自動車がピカピカになります。

ドロッカ オーレオ エングラッシュマ



ラヴァジヤット

短時間に洗滌と法油給油が一瞬に達せられます

ドッキデカシマス街 演舞場の隣り

CAVA JATO  
SESQUICENTENARIO PETOROBAS

Fonc 371

ラヴァジヤット

電話 三七一番

## 急告

毎度ありがとうございます  
おつきましてはこれまでファイアードを御支払います  
るよう御願ひ致します  
○向後御注文品修理品は御引取りの御支松下さるようにして下さい  
○このういふ広告を出したくありませんが、一々集金によるわけに行きませんので、あしからず御諒承下さい

清水鉄力店

お客様



ガキヌキ

### 「赤フン」の季節到来

女子学生の私が、こんなことを書くのは恥ずかしいのですが、学習院男子部へ中学、高校の生徒は、いまフンドシのしめ方にけんめいなのです。

というのは、毎年七月から八月にかけて、沼津で臨海学校が開かれます。どういうわけか、学習院は「赤フン」をつけるならわしなんですよ。いまの男の子は、なんてだらしがないのでしよう。フンドシのしめ方を知らないうらし、帰宅途中の電車の中や、校庭などで、寄るとさわると、

「おれ、きのううまくしめられたよ」  
「ママに聞いたから、自分で研究しなさいって叱られちゃった」  
など大変なんです。

臨海学校で水泳中、赤フンがはずれたり、中には流されてしまふ生徒もいるとか、「センセイ、流されちゃいますよ」と湯あげタオルを投げ、その急場をしのごとく、かきあげ、泣きそつな表情で、オカに上って来られない生徒もいるとか、水泳の練習もさることながら、まずフンドシのしめ方のコツから始めた方が、こののが、私たち女子学生の総体的な意見なのです。  
(学習院大二生)

### 「家庭地震」

「外泊の理由なんていった？、うちは、ヒデエことになつたヨ。並いたり、はえたりしちゃってさ」  
「ほくのところは、別に」  
「奥さん、話せる？」  
「いや、日本列島と同じでね、静かな方が不気味なんだ」

### 「人情無線」

新潟県の妙高高原町をタクシーで走り乍ら、「運転手さん、葉トウガラシのつくだに売ってる店、知らない？」  
「頼まれちゃってね」  
「こちらろ05、本社ドウゾ、葉トウガラシ売ってる店、分りませんか。どうも」  
「駅前近くのX商店にあると思ひます」  
「了解、了解」

### 「常識危機」

ヤングが新聞を見て、「愛な見出を出したなあ。ゴメのあせり」だなんて「バカ、ゴメじゃなくってベイ、だよ。米国のことだよ。いくら食糧危だって、ゴメがあせるとはすなわらう」

### 感謝のことは並におしらせ

去る九月四日、私の次女(倉木セツ子)こと、ツパン附近にて自動車事故の爲め重傷を負い、サンパウロ、クリニカ病院にて加療を受け生命は助りましたが、尚自分治療に時日がかかる模様でございます。

皆様には御心配をかけ、御丁寧な御見舞をいただき厚く御礼を申し上げます。

一昨日(九月二十四日)帰宅いたしました。

日語の方もそんなわけを休んで居りましたが再開致しますので、あわせて御知世申上げます。

梶山米子

各位さま

### クループ対抗野球

去る九月二十一日・二・三日に行われた第三回クループ対抗野球は、左記の成績であった。

優勝

ブラ拓製糸チーム

二位

加藤兄弟商会

三位

ブラビスコ商工会社チーム

四位

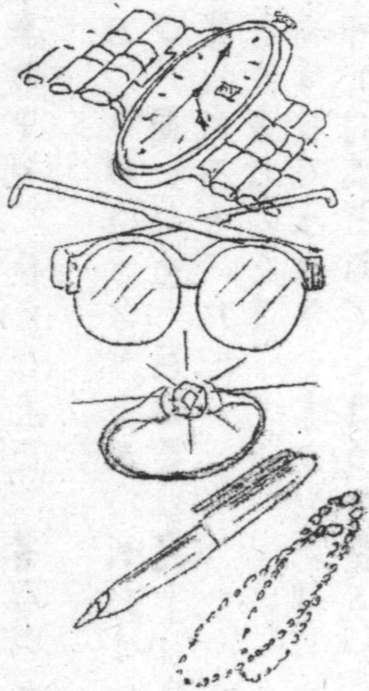
バストス・ロータリークラブ

プロモーション・アンソニク

クルソラールデバストス

Promocão da Associação Cultural Esportiva Rural de BASTOS

# RELOJOARIA TAKATA



卒業、進学・入学等の贈物には  
高田時計店の最高級の腕巻時計  
をお選び下さい。

最高級腕時計各種マルカ  
婚約指輪、貴金属類 飾身具  
日本への土産用の宝石類各種  
万年筆、室内装飾品、魔法瓶  
ガスライターいろいろ

ロード・ビアリオ前

## 高田時計店

電話 九十三番

# BANCO AMERICA DO SUL S/A

## 行員募集

下記の条件にて男女行員を募集します。

- 1- コレシアル又はそれ以上の学歴を有する者
- 2- 日伯両語を解する者
- 3- 確實なる身許保証人を要す

御希の方は本人直接南米銀行  
バスト支店までお越し下さい

高橋

# Aviso de Cine Pastos

九月三十日(日)九時半 十月一日(月)八時(上映時間堂々三時間半)  
大長篇 日活 超大作 昭和のいのち 石原裕次郎 辰巳柳太郎 高橋英樹 沼田光夫  
天然色 浅岡ルリ子 沼美枝 和泉雅子 島田正吾  
激動の昭和期に生きた快男児の半生、裕次郎の「黒部の太陽」に続いて贈る感動の娯楽超大作、お見逃しのないよう、

十月二日(火) 二日(水) 両夜とも八時  
東映 総天 日本女侠伝 俠客雲々者  
藤托子 若山富三郎  
上田早苗 伊藤栄子  
桜町弘子 高倉健

十月五日(金)八時 六日(土)九時半  
東宝 天然 無宿人 清子 神丈吉  
原田芳雄 市原悦子  
中村敦夫 内田朝雄  
中野良子 加藤嘉

十月七日(日)九時半 八日(月)八時  
東宝 総天(新プリント) 日本誕生  
三般敏郎 中村鷹治郎 香川京子  
鶴田浩二 志村喬 乙羽信子  
司葉子 田中絹代 東野英治

十月九日(火) 十日(水) 両夜とも八時  
東映 総天 哀切の暗黒街  
鶴田浩二 山本麟一  
香山美子 天津敏  
待田京介 柳永二郎

十月十二日(金)八時 十三日(土)九時半  
松竹 総天(女の朝) あまから物語  
加藤大介 尾崎奈々 並川憲一  
フランキ堺 森次浩司  
三木のり平 京塚昌子 水前寺清子

加んこな親父に家族の遺及、豪華な顔合せで描く松竹得意の大型喜劇!